

脳血管内治療専門医研修ネットワークプログラム

1 はじめに

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センターは平成25年5月に袋井市立袋井市民病院と掛川市立総合病院が統合して新たに開院した病院で、県内唯一の脳血管内治療専門医の研修施設です。スタッフ一同より良い治療や研修ができる施設となるよう積極的に取り組んでいます。

ぜひ私たちと一緒に研修しませんか。



プログラムリーダー 中東遠総合医療センター 副院長兼脳神経外科統括部長 市橋鋭一

2 目的

脳神経外科における脳血管治療の分野においては、脳動脈瘤へのコイル塞栓術、閉塞性脳血管障害へのステント留置術など最新の手術が効果を挙げているが、高度な技術が要求されるため、医療の現場で必要な研修を行い専門医を養成する。

3 目標

日本脳神経血管内治療学会の定める標準的なカリキュラムを参考にして、必要な技術の取得を目指す。

4 特徴

県内唯一の日本脳神経血管内治療学会認定研修施設である中東遠総合医療センターを中心に、県内の病院が協力して脳血管内治療専門医を養成するプログラムである。

5 研修カリキュラム

専門医申請には、研修施設で1年以上の専門訓練、300例以上の脳血管撮影、100例以上の症例経験、20例以上の脳血管治療術者であること等が必要であり、期間内にこれらの条件を満たすように研修を行います。

6 研修例

1年目、2年目を通じて中東遠総合医療センター及び静岡市立静岡病院で研修していただきます。

7 研修病院群

中東遠総合医療センター、静岡市立静岡病院

8 研修期間

基本研修期間を 2 年間とし、うち 1 年間以上を学会認定研修施設である中東遠総合医療センターに勤務することで、専門医取得に必要な症例数確保と研修を行う。

脳外科専門医等の専門医取得を併せて希望する場合には、各研修施設と調整の上、必要な研修が受けられるよう個別に調整する。